

平成 29 年 10 月 6 日

各位

九州大学大学院農学研究院 資源生物科学部門
農業生物科学講座 園芸学分野
教授候補者選考委員会
委員長 熊丸敏博

九州大学大学院農学研究院 資源生物科学部門
農業生物科学講座 園芸学分野
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり農学研究院資源生物科学部門・農業生物科学講座・園芸学分野教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院・資源生物科学部門・農業生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府環境農学専攻・農業環境科学教育コース、及び農学部生物資源生産科学コース・農学分野を担当する教員となります。農業生物科学講座は、植物育種学分野、作物学分野、植物生産生理学分野、植物病理学分野、園芸学分野、動物学分野、昆虫ゲノム科学分野、昆虫学分野、天敵微生物学分野、天敵昆虫学分野、生物保護管理学分野、農業生産生態学分野、植物光生理学分野の13分野からなります。

当該講座は資源生物科学部門の中で、農作物を中心とした農業生物資源の安定供給、革新的生産技術、保護管理、有効利用、および持続的圃場管理等に必要な植物、動物、昆虫、微生物、生物環境等に関する研究を担当し、高生産性・高品質な農作物の開発、分子育種、植物防疫、天敵・病害虫管理、昆虫工場、並びに農業生態系の維持に関する先端的知識と技術の確立を目指して教育研究を推進しています。

当該講座の目的を実現するためには、農業生物資源の持続的安定供給法の確立や生物資源の保護管理が重要であります。特に、園芸学分野では、多様な園芸作物について、その栽培体系、系統分類を基盤とした進化・育種・生態・多様性、および保護管理に関する教育研究が必要であります。そのなかでも

- 1) 園芸作物の成長制御に関する教育研究
- 2) 園芸作物の種・品種の成立に関する教育研究
- 3) 園芸作物の導入と育種に関する教育研究
- 4) 園芸資源の保全と園芸生産に関する教育研究

などの領域における先進的教育研究を推進しうる方を求めています。

3. 採用予定時期

教授会承認後平成30年4月1日以降可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～4)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方

5. 担当授業科目

(1) 大学院

大学院修士課程：

(環境農学専攻農業環境科学教育コース)

園芸植物科学、園芸科学特論、農業環境科学プロジェクト演習等

(国際開発研究特別コース)

生物資源論、農業環境科学特論等

大学院博士後期課程：

(環境農学専攻農業環境科学教育コース)

農業環境科学特別実験、農業環境科学特別講究、農業環境科学特別演習等

(国際開発研究特別コース)

農業環境科学特別実験等

(2) 学部

(生物資源生産科学コース農学分野)

園芸科学総論、園芸科学各論、園芸資源植物学、農学実験第一、卒業研究等

(担当可能な基幹教育科目)

自然科学総合実験、基幹教育セミナー、課題協学科目等

なお、英語による授業及び研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類

(1) 略歴書

(2) 業績目録

I) 原著論文：著者名(本人の氏名に下線を、また責任著者に*を記すこと)、題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年 (i) 査読付雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii)

国際学会プロシーディングス、(iv) その他 で区分すること

II) 著書：著者名、題名、発行所、発行年

III) 総説・解説等：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年

IV) 特許・品種登録等

V) 学会等での受賞

VI) 国際学会等招待講演

VII) 外部資金の導入実績：名称、研究課題名、期間、金額、代表・分担の別

VIII) 教育実績

IX) 社会貢献等の実績

X) その他：資格等

(3) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（1,500字以内）

(4) これまでの教育の概要と今後の教育に対する抱負（1,500字以内）

教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負

(5) 上記（1）～（4）の書類、およびこれらを PDF 化して保存した CD-ROM
又は USB メモリー

(6) 主要論文の別刷り又はその写し（5編）

(7) 推薦書

自薦の場合：自薦書および応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方2名の氏名および連絡先

他薦の場合：推薦書（1通）

(8) 選考後応募書類はお返ししません。

書類の（1）と（2）は下記URLの様式により作成願います。

https://share.iii.kyushu-u.ac.jp/public/QSGcQAnI1U9AuRUBGbNeRITaTsunpsaCC0eAVzNy1Z_3

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 提出締切

平成 29 年 11 月 17 日（金）正午まで 必着

9. 提出書類の送付先

〒812-8581

福岡市東区箱崎6丁目10-1

九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門・システム生物工学講座・
植物遺伝子資源学分野内

園芸学分野教授候補者選考委員会

委員長 熊丸敏博

電話：092-642-3057 E-mail：kumamaru@agr.kyushu-u.ac.jp

書類は書留またはそれに準ずる方法で提出のこと

10. その他

(1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、

教員の選考を行います。

- (2) 九州大学では、「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページ (<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>) を参照してください。
- (4) 送付された資料は選考以外の目的には使用しません。
- (5) 給与等についての問い合わせ先：九州大学農学部庶務係（電話：092-642-2802）
- (6) 九州大学農学部は平成 30 年度前期に伊都へ移転し、10 月より伊都で後期授業を開始する予定です。